



OPEN CONNECTIVITY  
FOUNDATION™



## IoTの相互運用性を確保する 世界標準規格を推進

- ▶ IoT接続性の仕様
- ▶ オープンソースによる実装
- ▶ セキュリティとクラウド  
ネイティブの機能
- ▶ 相互運用性と認証プログラムの  
提供

## これまでの成果

- ▶ 様々な業種から多数の企業・団体が参加
- ▶ 仕様（バージョン1.0）の公開
- ▶ IoTivityオープンソースコードの提供
- ▶ プラッグフェスタと相互互換性テストの実施
- ▶ 他の標準化団体との協力合意
- ▶ 相互互換性ロゴプログラムの開始
- ▶ 認証された製品の販売

170社  
以上の  
メンバー

ARRIS

Atmel



CableLabs

CAICT 中国信息通信研究院

CISCO



Electrolux

GE GE Digital

Honeywell

IBM

intel

MEDIATEK

Microsoft

QUALCOMM

SAMSUNG

TPVISION

ZTE



**OPEN CONNECTIVITY**  
FOUNDATION™



OCFへの参加方法 [www.openconnectivity.org/join](http://www.openconnectivity.org/join)

OCFワーキンググループにおける協力

- ▶ 認証
- ▶ マーケティング
- ▶ オープンソース
- ▶ 技術計画
- ▶ UPnP
- ▶ 標準化
  - コア
  - ヘルスケア
  - 産業
- スマートホーム
- セキュリティ

自社製品の開発

OCFは、製品を開発する企業一を支援するため、開発ツールを提供しています。

- ▶ oneIoTaデータ・モデリング・ツール: RAMLとJSONを使用して、短時間で任意のIoTデバイスのためのシンプルなモデルを作成することができます。詳細はこちら [www.oneiota.org](http://www.oneiota.org)
- ▶ APIデザイナー・コンソール: oneIoTaと同期し、対話型コンソールを用いてAPIを文書化するMuleSoft社のグラフィカルなウェブベースのツールで、アプリケーション開発者へのサポートを簡単に行うことができます。詳細はこちら <https://github.com/OpenInterConnect>

OCF認証プログラムは策定中ですが、認証のステップについてはこちらで確認できます [www.openconnectivity.org/certification](http://www.openconnectivity.org/certification)。デバイスのテストに興味のあるOCFメンバーはプラグフェスタにも参加できます。

参加と貢献

**IoTivity** [www.iotivity.org](http://www.iotivity.org)  
OCFが定義し、Linux Foundationが主催するIoT向けのオープンソース通信フレームワークです。OCF仕様に準拠した参照コードとして提供され、開発者は製品の市場への投入がより簡単に可能になります。

**UPnP** UPnPの活動はOCFに一元化されました。15年間の仕様作成と認証の経験からOCFに貢献し、最初の成果として相互互換性の基礎となる自動データモデリングシステムと数十億台のUPnP対応デバイスがOCF対応デバイスとして動作するためのUPnP-to-OCFプラグインがあります。

**LIAISONS:**

